

日本鑄造工学会東海支部 若手鑄造エンジニア懇話会 2016 年度工場見学会 終了報告

2016 年 7 月 1 日に、中央精機株式会社様、浜北工業株式会社様のご協力を頂き、今年度の工場見学会を実施した。当日は、YFE 会員および鑄造カレッジ受講者、新規 YFE 入会企業からの参加者、18 社 40 名の方にご参加いただいた。

午前の見学先、中央精機株式会社様に到着後、長谷執行役員からご挨拶、杉崎取締役執行役員から会社概要のご説明をいただいた。その後、2 班に分かれ、アルミ鑄造プレゼン聴講と工場見学をさせていただいた。工場見学ではアルミホイールの溶解、鑄造、熱処理、加工、圧検工程を見せていただき、吸引低圧鑄造（VAPC）による外観品質の高さ、低型温化による組織の微細化、強度向上による軽量化、鑄造 CT の早さに驚いた。また、ロータリー式熱処理炉による省スペース化、熱処理時間の早さに 200 万本/年を生産する高い生産性を見ることができた。



アルミ鑄造プレゼンでは、ホイールの評価方法、VAPC の理論や設備の構造などを詳しくご説明いただいた。近年ハイブリット車や EV 車の普及に伴いタイヤからのロードノイズが目立つようになった。同社の特許であるホイールに中空の孔を設置することにより、共鳴周波数の低減・軽量化を実現した最新技術に触れることができ、高い技術力に感銘を受けた。

昼食を挟み、午後の見学先、浜北工業株式会社様へ到着後、望月社長よりご挨拶、太田部長より工場概要の説明をいただいた。その後、4 班に分かれ鑄鉄部品の造型、注湯、鑄造、仕上げ、検査工程を見学させていただいた。多品種少量生産に合わせた効率的なライン構成、人員レイアウト、操業方法、品質保証体制を見ることができた。世界初の超高歩留工法『HYPER CAST』の製品を実際に見ることができ、また工法の詳細な説明もいただき貴重な体験ができた。見学後の質疑応答では、事前の質問事項に対し丁寧に対応していただいた。



今年度の工場見学も新規加入企業もあり、満員で開催することが出来た。事前に集めた両社への質問状も多数集まり、参加者各位の工場見学への期待度の高さを伺うことが出来た。各社独自の高い技術力、工程構想を直接見ることが出来、参加者からの質疑応答も活発に行われた魅力ある工場見学会にすることが出来たと思う。

末筆ではありますが、工場見学の開催にあたり快く引き受けていただき、丁寧な説明をしていただいた中央精機株式会社様、浜北工業株式会社様に厚く御礼申し上げます。

(2016/07/8 報告 ヤマハ発動機 株式会社 大石 桂)